

**第6期 (2008年度) S S C S (Small Schools for Civil Society)  
インターンシップ奨励プログラム  
活動カリキュラム (2008年6月～2009年6月)**

**■ 団 体 概 要**

記入日2008年2月

|                |   |
|----------------|---|
| 団体名<br>(小さな学校) | 特定非営利活動法人 きょうとNPOセンター   |
| 代表者・連絡担当者      | 代表者 武田 道子                      連絡担当者 野池 / 廣瀬  |
| 団体住所等          | 〒600-8104 京都市下京区五条通高倉西入る万寿寺町143 いづつビル6階<br>電話：075-353-7688      FAX：075-353-7689<br>E-mail：noike@npo-net.or.jp (担当連絡先)      URL：http://www.npo-net.or.jp/center/<br>連絡のつく曜日・時間帯：平日10時～19時 |
| 設立時期           | 1998年7月 設立  |

**団体の活動目的と活動内容**

きょうとNPOセンターは、公共の担い手となるNPOの発展を応援するとともに、NPO・市民と大学、行政、企業など多様な主体のつなぎ役として、社会課題の解決と市民社会の発展を目指して活動するNPOです。  
①NPOの基盤強化、②市民社会の創造、③交流・連携、④教育と調査・研究という市民社会構築のための4つのテーマを軸に活動を展開しています。

**■活 動 カ リ キ ュ ラ ム**

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 活動名                       | NPOと学生をつなぐ 学生向け事業開発プロジェクト   |
| 主な活動場所<br>最寄駅と駅からの距離      | 上記事務所(もしくは京都市市民活動総合センター)<br>最寄駅：京都市営地下鉄五条駅から徒歩 3分   |
| スケジュール                    | <活 動 な ど> (カリキュラムは、状況や事情により変更になる場合があります)<br><b>2008年6月7,8日</b> 事前研修会・入校式 (6期)<br>・インターン開始、オリエンテーション<br><br><<前期>><br>・基礎研修<br>・京都のNPOや市民活動に関する情報収集・体験実習<br>※まずはインターン自身が京都の様々なNPOの状況を知り・学ぶための期間として位置づけています<br><br><b>2008年11月頃</b> 中間報告会<br><<後期>><br>ニーズ調査<br>※学生のNPO・ボランティアに関する意識やそれらに関わる学生の傾向等について調査・分析を行います<br>学生向け事業の企画・開発<br><br><b>2009年6月頃</b> 修了報告会 (6期) / 事前研修会・入校式 (7期) |
| 総括的な受け入れ指導者名 (スーパーバイザー) : | 深尾 昌峰 (フカオ マサタカ)  |
| 日常的な受け入れ担当者名 (メンター) :     | 野池 雅人 (ノイケ マサト)   |

■ インターンに期待すること

・NPOや市民活動に関する知識やボランティア経験の有無は問いません。このインターンの1年間を通じて、自分も成長し、なおかつ京都の街・市民活動の活性化に役立ちたいという意欲と、自主的・積極的に動ける行動力をインターンの方には期待しています。

■ 活動日・活動時間についての希望

・1年間活動できる方を希望します。・活動期間中は、週1〜2回程度（原則として、8時30分〜17時30分あるいは13時〜22時）、事務所での活動を基本としますが、調査等のため事務所外での活動になる場合もあります。学事日程、試験日程、何末年始等は考慮します。また勤務日・時間帯については相談の上、決定します。土日の活動もあります。

■ 団体の活動を理解するために役立つと思われる資料や情報

- ・「京都発NPO最前線」 発行：きょうとNPOセンター・京都新聞社会福祉事業団
- ・「NPO・市民活動ハンドブック」 発行：京都市 企画・制作：きょうとNPOセンター
- ・きょうとNPOセンター <http://www.npo-net.or.jp/center/>
- ・市民活動総合センター <http://shimin.hitomachi-kyoto.jp>

■ その他

<プログラムに対する事務局の想い>

・京都は、全国的にみてもNPOや市民活動が盛んな地域と言われています。NPO法人の数は、830法人を超え、人口比で比較すると東京に次いで2番目に多い地域となっています。しかしながら、京都で学ぶ学生たちが、そんな京都ならではの市民活動やNPOのことをどれだけ知っているかという、学生たちの中での知名度はまだまだです。私たちは、京都にいる大学生にもっと京都のNPOや市民活動を知ってもらい、たくさんの人と出会い、活動の魅力を知り、そして将来的にはそういった活動の担い手になってほしいと考えています。そこで、このプロジェクトでは、大学生を対象に、同年代であるインターン自身で京都のNPO・市民活動を知り、NPOと学生がつながっていくような事業を開発・実施してもらいます。手法は問いません。学生とNPOのいい出会いを皆さん自身でプロデュースしてください。

<インターンを通して得られる事>

・1つのプロジェクトをやりとげたことで、大学の勉強では身につけられない多様なスキルや知識そして達成感が得られることを保証します。

(きょうとNPOセンターは、6期から受け入れ団体となったため、先輩からのメッセージはありません)